
2018(平成30)年度 事業計画書

学校法人 池坊学園

1 法人の概要（2018年4月1日現在）

（1）設置している学校

- ・池坊短期大学（入学定員総数 250名、収容定員総数 500名）
 - 文化芸術学科（入学定員 50名、収容定員 100名）
 - いけばな・花デザインコース
 - ブライダルプランナーコース
 - 医療クラークコース
 - 環境文化学科（入学定員 100名、収容定員 200名）
 - 製菓クリエイトコース
 - トータルビューティーコース
 - エステティシャンコース
 - 幼児保育学科（入学定員 100名、収容定員 200名）

- ・池坊文化学院（入学定員総数 130名、収容定員総数 200名）
 - 文化・教養専門課程
 - 文化芸術科2年課程（入学定員 70名、収容定員 140名）
 - 現代文化コース、伝統文化コース
 - 文化芸術科1年課程（入学定員 40名、収容定員 40名）
 - 文化集中コース
 - 文化芸術科（入学定員 20名、収容定員 20名）
 - 研究コース

（2）役員・評議員の概要

- 理事 10名（定員 7名以上10名以内）
- 監事 2名（定員 2名）
- 評議員 22名（定員22名以上26名以内）

学校法人池坊学園	理事長	谷野	光昭
池坊短期大学	学長	高杉	巴彦
池坊文化学院	学院長	岡	稔晴

（3）教職員の概要

- 法人職員 4名
- 短期大学教員
 - 文化芸術学科 8名
 - 環境文化学科 7名
 - 幼児保育学科 9名 計24名
- 短期大学職員 25名（アルバイトを含む）

2 法人としての基本方針

2018年2月14日教職員合同会議、2月22日理事会、および評議員会、以上3つの会議体において、学校法人池坊学園（以下、学園）は「学校法人池坊学園の将来構想策定について（学園振興委員会の設置）」（以下、「将来構想」）を表明した。これは、5カ年にわたる経営改善計画の総括と私学事業団の指摘にもとづき、理事会での積極的な協議を受けて、今後の本学園と短期大学（以下、本学）のあり方を構想しようとするものである。2018年度学園事業の基軸となるのは、この「将来構想」において打ち出した3つの委員会、すなわち「学校法人池坊学園振興委員会」、「学校法人池坊学園長期計画委員会」、「池坊短期大学5カ年計画委員会」、以上の会議体を早急に発足し、それぞれが掲げる目的と役割とに沿って活動し、学園と本学の将来計画を短期・中期・長期にわたって策定することである。そして、その計画を実際の執行として展開していく。

上記課題を踏まえつつ、本年度に行うべき学園の事業は以下の通りである。

2018年度 主な事業内容

（1）社会的責任を果たす経営体制の整備と強化

「将来構想」計画策定と切り離せない課題であり、本年度は、①常任理事会を再構築して生きた（活かした）会議体運営の要とする、②業務執行が合理的に機能するよう、日々の組織改善を積み重ねていく、③個々の課題を明らかにするとともに、その協議・解決・処理の母体となる部署や会議体の明確化、および権限と責任の所在の明確化に努める、④教職員の能力・資質の向上に取り組み、意欲をもって働ける環境づくりを進める、以上のような取り組みを行う。

（2）財政基盤の安定と強化

経営の安定化へ向けて、施策の確認、検証を引き続き確実にを行い、計画を進め、適正な支出経費による学園の経営基盤の強化のため、引き続き教育改革と財政改善を進める。

なお、特に本年度においては、①教育活動資金収支差額の均衡をはかるよう努力し、予算に反映する、②人件費比率、教育研究経費比率、管理経費比率のバランスに注意する、③多様な外部資金獲得に向けて、積極的に取り組む、④定員の充足を満たす最大の努力を行う、以上である。その上で、本年度は中期経営計画の策定を5カ年計画委員会と連携して行う。

（3）短期大学教学の充実

本学においては、幼児保育学科が完成年度を迎え、就職率100%の成果をもって、一期生を送り出した。学科の開設から、一期生を卒業させるまでの2年間という第1ステージを終えて、第2ステージに入る本年度以降は、第1ステージの成果を踏まえ、より教育体制の充実を図る。

文化芸術学科、環境文化学科については、本学の特色である教養教育と専門教育の充実をめざすカリキュラム改革を企図・執行して、第2サイクルに入ることとなる。改革はすでに、ほとんどのコースで就職率100%を達成するという実績を積んでおり、本

年度目標では、学習成果の指標として、国家資格をはじめ諸資格取得率の向上も図っている。こうした教育体制・支援体制の補強を進め、教育のさらなる充実と改革の定着とに傾注する。

(4) 伝統文化、およびいけばなの発信についての施策

550年余にわたり継承されてきた華道家元池坊、およびいけばなの文化、そして教職員の努力の上に守られ築かれてきた学園文化の上に、さらなる未来を拓くため、「将来構想」とともに抜本的、かつ具体的な諸計画の立案と行動を行う。

(5) 入学志願者・入学者の安定的確保、および定員充足

文化芸術学科の定員超過、環境文化学科の定員8割充足といった状況に対する経営判断として、本学は、2019年度入試(2018年度)から、文化芸術学科70名(現50名)、環境文化学科90名(現100名)、幼児保育学科90名(現100名)、以上の通り、定員を変更した。幼児保育学科については、就職の成果を踏まえて、より志願者を確保する募集活動に力点を置く。

(6) 充実した教育環境の整備にもとづいた、安心できる快適な学校生活の創出

より学習に打ち込めるための条件づくりとして、①施設設備の改修、②施設設備改修中期計画(仮)にもとづく施設の整備、を行う。

(7) 教職員人事制度・給与体系の見直し

給与・人事制度の運用において、原則として重要なことは、諸制度が公正に、有機的に整備され機能することである。これに鑑みて、2009年から執行してきた制度の有効性を、「将来構想」における5カ年計画との連動で見直し、実施する。

(8) エクステンション事業と池坊文化学院の検討

休校中の池坊文化学院とエクステンション事業の今後の2点は、とりわけ「将来構想」の長期計画の策定に関わる点である。したがって、前者については計画の策定を俟ち、後者については、現在行っている事業を継続する。当然、外部資金の獲得の機会や、収益増の見込める事業の可能性がある場合には、客観的な検討を踏んだ上で取り組む。

3 池坊短期大学学年暦

別表の通りである。

[事業計画書に関する問い合わせ先]

学校法人池坊学園

〒600-8491 京都市下京区室町通四条下る鶏鉾町

491番地 電話：075-351-8581

E-mail：admis@ikenobo-c.ac.jp

2018年度 池坊短期大学 学年暦

月日(曜)	行事予定(4～9月)	月日(曜)	行事予定(10～3月)
4/ 1 (日)	2018年度開始	10/ 8 (月)	体育の日 平常授業
" "	第67回入学式	13 (土)	水曜授業[幼2年]
2 (月)	前期オリエンテーション[1年]	10/ 22 (月)	教育実習(後半10日間)[幼2年]
↓	(4/4フレッシュマンキャンプ[1年])	↓	※実習期間は学生により異なる
5 (木)		11/ 2 (金)	
3 (火)	前期授業開始[幼2年]	11/ 3 (土)	文化の日 平常授業
5 (木)	健康診断	9 (金)	大学祭準備(休講)
6 (金)	前期授業開始[文・環・幼1年]	10 (土)	大学祭(休講)
9 (月)	前期履修登録変更締切日[幼2年]	11 (日)	大学祭
12 (木)	前期履修登録変更締切日[文・環・幼1年]	12 (月)	休講
14 (土)	月曜授業[幼2年]	17 (土)	創立記念日
28 (土)	火曜授業[幼2年]	" "	月曜授業[幼2年]
29 (日)	昭和の日	23 (金)	勤労感謝の日 平常授業
30 (月)	振替休日 平常授業	24 (土)	火曜授業[幼2年]
5/ 3 (木)	憲法記念日 休日	12/ 8 (土)	水曜授業[幼2年]
4 (金)	みどりの日 休日	14 (金)	後期単位認定試験時間割発表(10:00)
5 (土)	こどもの日 休日	22 (土)	木曜授業[幼2年]
12 (土)	木曜授業[幼2年]	23 (日)	天皇誕生日
19 (土)	金曜授業[幼2年]	24 (月)	振替休日 平常授業
5/ 28 (月)	教育実習(前半10日間)[幼2年]	26 (水)	金曜授業/年内授業終了
↓	※実習期間は学生により異なる	27 (木)	冬期休暇開始
6/ 8 (金)		1/ 1 (火)	元日
6/ 16 (土)	月曜授業[幼2年]	5 (土)	授業再開
7/ 6 (金)	前期単位認定試験時間割発表(10:00)	12 (土)	金曜授業[幼2年]
7 (土)	水曜授業[幼2年]	14 (月)	成人の日 休日
12 (木)	祇園祭 鉦曳き初め[1年]	15 (火)	月曜授業/2018年度授業終了
" "	午後休講	16 (水)	後期補講日
15 (日)	祇園祭「花きらきら」	17 (木)	後期単位認定試験(1/17～1/23)
16 (月)	海の日 祇園祭「花きらきら」(休講)	↓	(1/17 17:00 レポート試験提出締切日)
17 (火)	前期補講日	23 (水)	
21 (土)	金曜授業[幼2年]	29 (火)	後期単位認定試験 不合格者発表(10:00)
25 (水)	前期補講日(7/12午後補講)	" "	後期追・再試験 時間割発表(10:00)
26 (木)	前期授業終了	30 (水)	後期追・再試験申請締切(17:00)
7/ 27 (金)	前期単位認定試験(7/27～8/2)	1/ 31 (木)	後期追・再試験(1/31～2/6)
↓	(7/27 17:00レポート試験提出締切日)	↓	(1/31 17:00レポート試験提出締切日)
8/ 2 (木)		2/ 6 (水)	
8/ 3 (金)	夏期休暇開始	2/ 1 (金)	卒業展 準備
11 (土)	山の日	2 (土)	卒業展
8/ 20 (月)	保育実習ⅡまたはⅢ(11日間)[幼2年]	3 (日)	卒業展
↓	※実習期間は学生により異なる	11 (月)	建国記念日 休日
9/ 3 (月)		2/ 4 (月)	保育実習Ⅰ(保育所)[幼1年]
9/ 3 (月)	前期単位認定試験不合格者発表(10:00)	↓	保育実習Ⅰ(施設)[幼1年]
" "	前期追・再試験時間割発表(10:00)	3/ 19 (火)	※実習期間は学生により異なる
4 (火)	前期追・再試験申請締切日(17:00)	3/ 8 (金)	卒業認定発表(10:00)
5 (水)	前期追・再試験(9/5～9/7)	20 (水)	第66回卒業式
↓	(9/5 17:00 レポート試験提出締切日)	21 (木)	春分の日 休日
7 (金)		26 (火)	後期成績発表(10:00)
9/ 10 (月)	夏期集中講義「和と美の日本文化」	↓	新2年次生オリエンテーション(履修登録)
↓		27 (水)	
14 (金)		31 (日)	2018年度終了
12 (水)	前期成績発表/後期オリエンテーション[幼2年]		
13 (木)	後期授業開始[幼2年]		
17 (月)	敬老の日 休日		
18 (火)	前期成績発表/後期オリエンテーション[文・環・幼1年]		
19 (水)	後期授業開始[環・文・幼1年]		
" "	後期履修登録変更締切日[幼2年]		
23 (日)	秋分の日		
24 (月)	振替休日 平常授業		
25 (火)	後期履修登録変更締切日[環・文・幼1年]		
29 (土)	月曜授業[幼2年]		

※学科・学年により授業日や行事等が異なる場合があります。